



「梅 雨 の 晴 れ 間」

あじさいの部 銅賞 八王子市 佐野 軍英

山 報

高幡不動尊

ひの新選組まつり

別格本山高幡山金剛寺 貫主 杉 田 純 一

新選組副長土方歳三、六番組頭の井上源三郎は日野市の出身であることは、既にご存じのことと思います。

歳三の命日である五月十一日にあわせて、今年はゴールデンウィークの掉尾を飾る五月七日と八日に、「第二十五回ひの新選組まつり」が三年ぶりに盛大に挙行される予定でした。しかし残念なことに、今年もまたコロナウイルスの感染状況を鑑み、八日の当山境内にある土方歳三像の前での法要、高幡参道通りと甲州街道での新選組隊士パレードを中止せざるを得ず、また七日の当山五重塔地下ホールでの隊士コンテスト等についても、一般の観客を入れずに感染対策を十分にとった上で、出場者と関係者のみで開かれることとなり、各催しを楽しみにしていたみなさまは、大変がっかりされたことと思います。

ただ「隊士コンテスト」は三年ぶりの開催となり、またジェイコム東京の協力によりYouTubeでのライブ配信も行われました。コンテストには全国から三十三名（女性十四名・男性十九名）もの応募があり、審査委員として、土方家の子孫の方とともにわたしも参加させていただきました。出場者は思い思いの衣装をまとい、中には審査員をあつと驚かせるパフォーマンスを披露する方もおられました。

第一次と第二次の審査を経て隊士九名が選ばれるのですが、結果は九名のうち約半数が女性の方であり、さらに主役の土方歳三も女性の方が勝ち取り、久しぶりの開催となったコンテストは盛況のうちに終了致しました。パレードが中止になり白馬に乗った土方歳三を見ることができませんでしたが、来年こそは新選組隊士たちの勇姿を見たいものです。なおこの隊士コンテストの様子は現在もYouTubeで視聴可能です。是非ご覧下さい。

この山報が届く頃にはお不動さまの七八〇〇株の紫陽花も見頃となり、訪れる参拝者の目を楽しませてくれるでしょう。そして一日も早いコロナの終息と、ウクライナでの戦争が終結し、みんなが笑顔で過ごす平和な時が来ることを願ってやみません。

お不動さまの心——(一一七)—— 現代の世相から (77) 廣 澤 隆 之

戦争とパンデミックが世界中の人々に影を落としています。感染症の蔓延によって世界中の物流も停滞し、経済的にも甚大な影響を与えています。そのような状況に追い打ちをかけるかのようなウクライナへのロシアの軍事侵攻が世界を震撼させています。戦争と経済制裁がもたらすエネルギーや穀物を中心とする経済の混乱が、とりわけアフリカなどの貧しい人々を直撃しているとの心が痛む報道もあります。ウクライナの多くの無辜の市民が殺害され、両軍の多くの兵士も戦死しています。テレビ報道やネットでの動画をみていると、その悲惨さに言葉が失います。このような悲劇が現代の世界に絶えることなく生じている現実を前に、私ができることを思うと無力感に陥ります。

毎朝、仏さまにさまざまな願いをこめて祈ります。身近な人や檀家の人の安穩のみならず、感染症の終息や平和を願い、祈りの最後に、最近是小声で「シャーンティ、シャーンティ、シ

ヤーンティ」とつぶやくようになりしました。「シャーンティ」とは仏さまの涅槃の境地で、不安や恐れがすべて消え去った心の状態のことです。そして心の平安のみならず、世の中の平和をも意味します。現代のインドでも平和を「シャーンティ」と言うようです。

この「シャーンティ」をつぶやくとウクライナの悲惨な状態のみならず、ミャンマーの国内戦やアフガニスタンでの悲劇、そしてアフリカの各地で勃発している部族間抗争や内戦など、戦争の凄惨な状況に追い込まれている人たちへと思いが馳せまします。しかしささやかな祈りのほかに、いくつかの国連の機関やNPO法人に心ばかりの寄付をするだけで、私には何もできない言い訳じみた自分の行為が浅ましく思えたり、無力感が重くのしかかります。それでも、祈り続ける気持ちだけは失いたくはありません。

現代の政治や経済の変動は人々を未曾有の世界へと導いているようで不気味です。孫たちが

成人した頃には、私たちには想像もできない深い闇に包まれた世界が広がっているように思えます。

戦争を憎む気持ちは誰にでもあります。しかし平和をもたらそうとして戦争をおこなう人類の矛盾にみちた行為は数千年も変わることなく続いています。あたかも人間として生きる宿命のように思えます。そして、ますます戦争の火種は広がっています。しかも一旦戦闘の火蓋が

切られれば、現代の戦争ははかりしれない悲惨な状況を生み出します。



「胎藏界大日如来像」
江戸時代

も組み込まれることを、しかもその能力が圧倒的であることが証明されたようです。そしてロシアでは多くの戦車が失われても追加生産がままならないとのこと。それは現代の情報戦に必要な半導体を輸入できないために、精密な戦車を造れなくなっているという報道に接し、時代が激しく変化していることを知らされました。

コロナ対策においても高度な情報が必要であることを思い知

金融と産業技術と政治の深い結びつきが私たちの未来を明るく照らすのでしょうか。このような時代の激変の中で私たちはどのように生きたらよいのか誰も正解を持ち合わせていません。しかもこのような技術革新では後進国ともいえるロシアが軍事産業だけ異様に発展させ、しかも数世紀も前の領土拡張に由来する大口ロシア主義の妄想に引きずられているかのような国家観をもつ危険性も明白になりました。

現代の最先端の産業技術と経済活動が結びつき、しかもそこに人間の支配欲が結びつくとうなるのでしょうか。私たちはかつての未来小説よりも厳しい未来の扉の前に立っているといえるでしょう。

戦争の是非を声高に叫ぶのではなく、地球上に生きる一人一人の心の奥底に眠る清らかさを信じて祈り、その祈りを通じて多くの人と汚れない心を共有できたらと思います。宗教の隔てなく、ささやかな祈りを共にするシャーンティの世界が広がることを切に願っています。

廣澤隆之先生のプロフィール

● 大正大学名誉教授

● 浄福寺住職

ご奉納御礼

左記ご奉納頂き大変有難く厚く御礼申しあげます。
(敬称をすべて省略させていただきます)

境内整備緑化資金

寄進者芳名

(令和四年二月一日～四月三十日)

立川市 戸田 宣 予

府中市 青木 裕 吉

日野市 水谷 圭 子

彦根市 西澤 政 男

(二回)

小林 朋 佳

大提灯奉納者芳名

(令和四年二月一日～四月三十日)

日野市 守屋 弘 美

日野市 (株)矢内 工務店

八王子市 (株)生井 工務店

千体地藏尊像

奉安者芳名

(令和四年二月一日～四月三十日)

日野市 清水 富 夫

日野市 佐藤 昭 壽

日野市 佐藤 琉美子

宝塚市 井崎 俊 一

幟旗奉納者芳名

(令和四年二月一日～四月三十日)

世田谷区

(株)H&Mアセットプラス

世田谷区 山中 雅 晶

世田谷区 山中 清 湖

日野市 岡村 和 夫

日野市 山田 キヨ子

二本 日野市 安川 武 雄

八王子市 久島 孝 行

一、品名 観音寺あわ紅桜 二本

奉納者

名取市 北釜観音寺御住職

恵美 周 典

名取市 北釜観音寺総代長

鈴木 英 二



一、品名 マスク(手作り)

奉納者

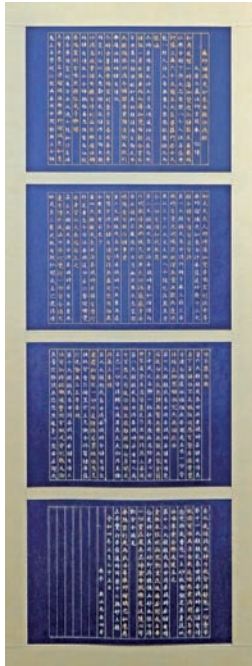
国立市 佐藤 ふじ子

一、品名 奥住南亭筆
掛軸・額 計三点

奉納者

日野市 奥住 南 亭

薬師如来本願功德経 (掛軸)



吾唯足知 (額)



南無釈迦牟尼仏 (掛軸)





奉納された写経をお加持～大写真会 4/27

高幡不動尊 フォトニュース



千体地藏尊総回向法要 4/29



石笛で新選組の奉納供養～横澤和也氏 4/15



お釈迦様の誕生を祝う～花まつり法要 4/8



奥殿前で木遣りの奉納～江戸消防記念会 4/28



新選組隊士総回向法要 5/7



3年ぶりの新選組隊士コンテスト 5/7



令和3年あじさいの部 銅賞
志木市 篠原俊昭「愛しのあじさい」



土方歳三忌 日野新選組同好会 5/7



盛況の澄心社書道展 4/25



日野七福神めぐりめぐりえ作品展 4/7



日野警察署～交通安全キャンペーン 4/8

夏の行事案内 (六月～八月)

◇六月

- 1日(水) 30日(木) 高幡不動尊あじさいまつり
- 12日(日) フリーマーケット
- 15日(水) 青葉まつり(弘法大師・興教大師ご生誕慶祝法要)

法話 午後一時より 於大日堂 (聴講無料)

(詳細は下段参照)

法要 午後二時より 於大日堂

○15日(水) お焚き上げ(午前九時)

○19日(日) ござれ市(がらくた市)〈雨天決行〉

○21日(火) 月例写経会(午後一時三十分) 法話 山内僧侶

○24日(金) 千体地藏尊月例法要(午後二時) 法話 山内僧侶

○28日(火) 月例祭(ご縁日) 法話 山内僧侶

◇七月

○10日(日) フリーマーケット

○15日(金) 孟蘭盆会法要(午前六時) 於 大日堂

○17日(日) ござれ市(がらくた市)〈雨天決行〉

○21日(木) 月例写経会(午後一時三十分) 法話 山内僧侶

○24日(日) 千体地藏尊月例法要(午後二時) 法話 山内僧侶

○28日(木) 月例祭(ご縁日) 法話 山内僧侶

◇八月

○15日(月) 孟蘭盆会大施餓鬼法要

法話 午後一時より 於大日堂 (聴講無料)

(詳細は下段参照)

法要 午後二時より 於大日堂

○21日(日) ござれ市(がらくた市)〈雨天決行〉

○21日(日) 月例写経会(午後一時三十分) 法話 山内僧侶

○24日(水) 千体地藏尊月例法要(午後二時) 法話 山内僧侶

○28日(日) 月例祭(ご縁日) 法話 山内僧侶

青葉まつり記念法話



・日時 六月十五日(水) 午後一時から

・会場 大日堂(聴講無料)

・講師 真言宗智山派 智山教化センター専門員

深谷市 地藏院御住職

吉田 住心 先生

・演題 「真言宗の法要では何をやってるの?」

どんな気持ちで参拝すればいいの?」

青葉まつり……

真言宗の宗祖弘法大師空海上人は宝亀五年六月十五日に讃岐善通寺でお生まれになり、真言宗中興の祖興教大師覚鑒上人は嘉保二年六月十七日に九州肥前の国でお生まれになりました。両祖大師のご誕生を慶祝し、その業績を讃える法要です。

大施餓鬼会法話

・日時 八月十五日(月) 午後一時から

・会場 大日堂(聴講無料)

・講師 世田谷区 西澄寺副御住職

西岡 慈圓 先生

・演題

「平和と

安心への

祈り」

紫陽花

不動香発売

一箱 一、〇〇〇円

(六・七月限定)



◎あじさい御守授与（二体 各五〇〇円）

あじさいまつり期間限定にて色とりどりのあじさい御守を授与しております。



御詠歌始めませんか

『密厳流御詠歌』 講員募集のご案内

御詠歌とは和歌調の詞に節を付け鈴・鉦を使ってお唱えする仏教歌で、萬燈会・常楽会などの法要でお唱えします。高幡山では次のとおり御詠歌の新講員を募集しますので、大勢様ご参加下さいますようご案内申し上げます。

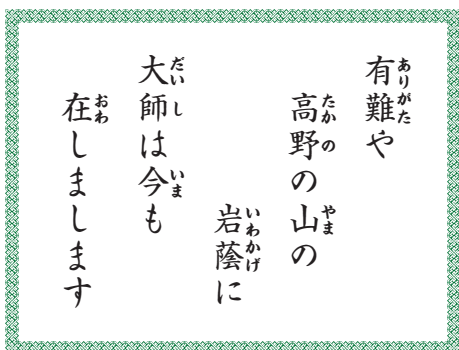
記

- 一、名 称 遍照講高幡山支部
- 一、参加資格 どなたでもご参加いただけます
- 一、指 導 密厳流遍照講師範
- 一、会 費 一ヶ月 三、〇〇〇円

（但し、鈴・鉦などの道具は別費）

一、稽古日時 月二〜三回 午前十時〜十二時
問い合わせ先 高幡不動尊内「遍照講高幡山支部」

電話 〇四二五九一〇〇三二



「弘法大師第一番詠歌」

高幡写仏会のお知らせ

自分の手で仏様のお姿を写経のように写して、その後、御本尊不動明王に奉納する写仏会です。

当山では年二回（あじさいまつり・もみじまつりの会期中）写仏布教の第一人者、画僧牧宥恵師を招いて開催しています。写仏前の御法話も人気があります。是非この機会に御参加いただき、お不動様との法縁と写仏を自身の浄行とされ御本尊不動明王のご加護を授り下さい。

記

日時 六月十八日（土）・十九日（日）

午後一時〜午後四時（受付 正午より）

会場 宝輪閣地階ホール（両日共、牧宥恵師の作品を展示します）

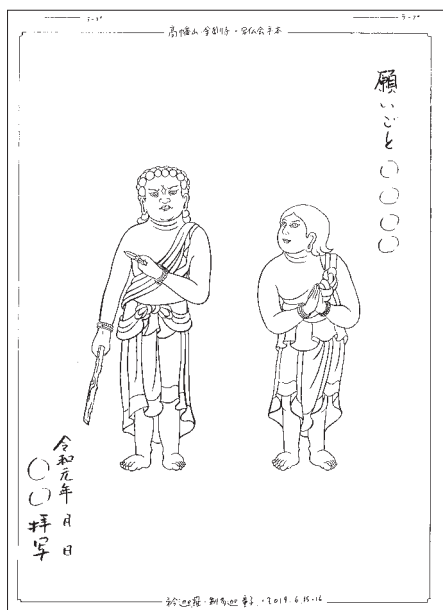
内容 午後一時 法話
午後二時 写仏

午後四時 写仏奉納大護摩修行

会費 貳千円（材料費含む）

◇お申込み・高幡不動尊事務局まで

電話 〇四二五九一〇〇三二



「制吒迦童子・矜羯羅童子」
牧宥恵先生ご染筆の写仏お手本

あじさいまつり 諸行事案内 (六月一日～三十日)

- 山内八十八ヶ所巡りクイズの会…………… (毎 日)
 - 奥殿特別寺宝展及び鳴り龍拝観…………… (毎 日)
 - 五重塔無料休憩所開設(百五十名収容)(午前九時～午後四時)… (毎 日)
 - 茶庭拝観…………… (六月二十五日・二十六日を除く毎日)
 - 薄茶接待…………… 六月二十四日までの水曜・木曜・金曜及び六月二十八日
六月四日～十九日の土曜・日曜 (但 十一日を除く)
(午前十一時～午後三時)
 - 少年柔剣道奉納大会…………… 六月 五 日 (日)
 - リサイクル・フリーマーケット(雨天中止)…………… 六月 十二 日 (日)
 - 青葉まつり(両祖大師ご生誕慶祝法要)…………… 六月 十五 日 (水)
 - 高幡写仏会…………… 六月十八日(土)・十九日(日)
 - ござれ市(がらくた市)…………… 六月 十九 日 (日)
 - 月例写経会(山内僧侶法話午後一時三十分より)…………… 六月 二十 一 日 (火)
 - 千体地藏尊月例法要…………… 六月 二十四 日 (金)
 - ご縁日…………… 六月 二十八 日 (火)
- ※コロナウィルス感染状況により諸行事を中止・縮小させていただきます。
 いたただく場合があります。

あじさいまつり写真コンクール作品募集

テーマ①あじさいの部…令和四年のあじさいまつり期間中の高幡不動尊及び門前町の行事・風物や、あじさい等の作品

び門前町の行事・風物や、あじさい等の作品

②四季の部……………令和三年七月以降の高幡不動尊及び門前町の四季

の風物、行事等の作品

サイズ カラープリント「六ツ切以上四ツ切迄・縁ナシ・ワイド可」

締 切 令和四年六月三十日(木) 必着

応募規定①期間中に撮影の自作品(未発表のもの)

②作品ごとに応募票を貼付 ③資格は高校生以上

④作品に関する肖像権は応募者本人の責任となります。

尚、応募作品は原則として返却致しません。

入選発表及び表彰式は八月二十一日(日) 高幡不動尊客殿洋間

あじさいまつり俳句・短歌大会作品募集

兼 題 高幡不動尊境内及び門前町の四季囀り作品(未発表作品に限る)

応募 一組 二句又は二首(一人何組でも可)

用 紙 規定の用紙又は二〇〇字詰め原稿用紙(B5版)使用のこと。

入花料 投稿時納入 俳句・短歌とも一組一〇〇〇円

(但し記念大会参加料を含む)

投稿先 日野市高幡七三三 高幡不動尊あじさいまつり事務局宛

(〒一九一〇〇三二)

締 切 令和四年七月七日(木) まで(当日必着)

選 者 (肩書等略・五十音順)

俳 句 大久保白村・大竹多可志・才野 洋・笹木 弘・

高橋悦男・鳥居真理子・暮目良雨・福神規子・

星野高士・矢島艶子の諸先生

短歌 大河原惇行・狩野一男・長澤ちづ・松坂 弘の諸先生

掲 出 入選作は九月末まで宝輪閣又は五重塔々院に掲出する。



えぞあじさい青海



エゾ絞



カラス



タマアジサイ



ディープレッド



まいこあじさい



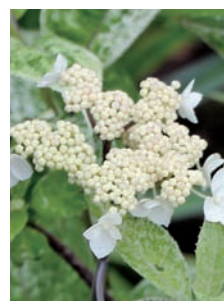
伊予テマリ



羽衣の舞



益城花八重



歳三錦



鹿野の華



酔湖絢



石見ナデシコ



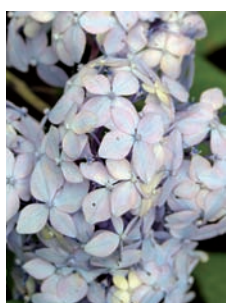
土佐の清流



土佐遊蝶



八重カンコク山



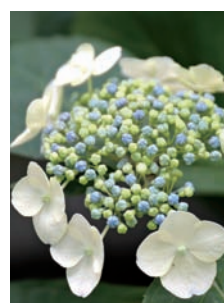
鉢伏テマリ



豊紫紅



坊が鶴の華



木曾変化



多摩丘陵の一角を占める高幡不動尊、三万坪余りの境内は千古の緑に包まれ四季折々の花木を楽しむことができます。裏山には明治四十二年開設の山内八十八ヶ所の弘法大師像がまつられており森林浴を兼ねてのお参りは約一時間。あじさいまつり期間中巡拝路沿いに十間のクイズが出され、毎年大勢の方がクイズを楽しみながら参拝されます。

解答用紙は、不動堂前、五重塔無料休憩所、五重塔外階段下、大日堂、大師堂、交通安全祈願受付所、山内八十八ヶ所一番札所に置いてあります。解答は事務局か宝輪閣受付へお持ち下さい。

尚、正解者の中から抽選で一五〇名の方に賞品を差し上げます。

山内八十八ヶ所
巡りクイズ

春季大祭国宝まつりに参加して

大写真会 (4/27)

西東京市 保谷 晶子

今回で四回目の参加になります。コロナの影響も少なくなり、通常の行事が動き始めていることも喜ばしく思います。次回も是非参加させて頂きたいです。

立川市 橋本 恭子

めまぐるしい現代にあつてゆつくりと濃い時間を過ごせたことを感謝申しあげます。新緑の美しいお庭を散歩できたことも、とても豊かでした。近くに住んで老後を過ごしたいと思うほど・・・大切な場所だと思いました。

板橋区 北村 詩温

志を同じくする方たちと同じ時間に集中して写経ができ非常に楽しかったです。お練り、お護摩、お食事、お土産までいただき感激しています。また参加したいと思いました。奥殿、大日堂を拝観できるのも嬉しかったです！



ソーシャルディスタンスで大写真会

日野市 小松多恵子

一字一字に心を込めながら写経しようと思いましたが、実際は緊張した事もあり、気持ち一杯々でした。でも参加して良かったです。写経することでも無になれるよう今後にも参加させて頂きたいと思いました。

お食事はどれも美味しく(私はお肉が食べれない)私にぴったりのお食事でした。関係者の皆様にとっても丁寧に優しく接していただき心より感謝いたします。

日野市 岸 康子

お天気も回復し、山からは

ウグイスの鳴き声もきこえて静かにゆつたりと久しぶりに写経ができました。大護摩修行、写経奉納式も初体験で感動でした。精進料理も大変美味しく完食いたしました。又来年も参加できたら！と思います。今日は本当にありがとうございました。

立川市 矢木 秀子

写経一巻書写し、奉納式にも参列させていただき、清々しい気持ちを味わうことが出来まして感謝申し上げます。精進料理も大変おいしくいただきました。大変な世の中でも、久しぶりに佳き一日でした。

記念法話 (4/27)

「同行二人」

「お大師様に導かれて」

高知市 竹林寺御住職

海老塚和秀先生

日野市 奥住 匡人

この世は私の花を咲かせに来たところ、みんなの花を咲かそうとすれば、おのずと私の花も咲く。海老塚和秀先生よりお教え頂きました。有難うございました。

うございました。

八王子市 宮島 智世

明るく闊達なお話にあつという間の一時間でした。不穏な毎日の中で、自分に出来る最善を尽くすことが出来れば少しずつでもこの世界は良くなっていくのかもしれないと希望が見えるようなお話でした。

毎日の勤行の中で、ご宝号やご真言を唱えますが、その一言一言の有難みを更に感じながら唱えることが出来そうです。ご真言を何百回、何千回と唱える意味がよりはつきりわかったように思います。有難い学びを頂きありがとうございます。

日野市 吉田 雄弥

お遍路の途中、腰を掛ける所が用意されている。これが大変助かるとお話し、人生も同じなのだなど承服致しました。自分で稼いで自分で暮らしている様に普段は思っています。目に見えない所で誰かのお陰を賜って生きているのだと改めて気付かせて頂きました。

日野市 景谷 弓子

「同行二人」お大師様に導かれてのタイトルの通り四国八十八ヶ所巡りに思いをはせ、誘ってくれる良いご法話でした。心に残るお話は数々ありましたが、一番印象に残ったのは三十才程の歩き遍路さんの修行のお話で、心に染みしました。遠く日野まで来ていただき本当に有難うございました。

日野市 三宅 基治

七年前の秋、高知に行つた折に紅葉の美しい竹林寺を参詣しました。その時、週二回はお参りしている高幡不動尊と同じ真言宗智山派だと知り妙に懐しく思いました。本日のご法話が竹林寺のご住職と



海老塚和秀先生のご法話

の事で、急遽拝聴しにやってきました。「人生山あり平地あり」「影あり仰げば月あり」は心に残りました。

相模原市 岡田 佳枝

数年前に御府内八十八所を巡りましたが、やはり四国も巡りたいとあこがれています。久々の法話に出席しました。生の声は心に響いて良いです。早く四国に行きたくなりました。お風呂のお話し良かったです！

稚児行列 (4/28)

日野市 中村凜・碧

私、本人も参加させていただいたお稚児行列に双子の娘と息子、姪と参加させていたできました。天候にも恵まれ一生の良い思い出になりました。

東大和市 猪巻安仁奈

数えの三歳で参加させて頂きました。幼いので不安でしたが、衣装着付け、化粧、スタッフの方々、皆様に笑顔で丁寧にご案内して頂いたおかげで娘も泣くことなく無事に最後まで笑顔で行うことがで



3年ぶりのお稚児さん
34名が元気に参加

きました。ありがとうございました。少し大きくなったら改めて参拝にうかがいたいと思っています。大変お世話になりました。

日野市 佐々木亜子

衣装が華やかで、キラびやかで映える写真がたくさん撮れました。メイクも平安調でステキでした。

日野市 こんだかほ

二年程待つて念願の開催となり嬉しく思っております。貴重な体験をさせて頂いたいただき感謝いたします。写真を見るのが楽しみです。

多摩市 青木 優花

子供がポスターを見て「おちごさんやりたい！」の一言

で参加させて頂きました。間近で参拝でき、お化粧や着物に子供も喜び、非常に有難たい経験をさせて頂きました。

日野市 原田 もも

母の私も幼稚園の頃、お稚児さんを経験させてもらい、今でも楽しかったことが記憶に残っています。娘にも是非体験して欲しかったので、参加させて頂き本当に良かったです!!暑い中、皆様のお陰で素敵な思い出ができました。

多摩市 徳永 祥万

こうした環境の下、実施頂き貴重な体験をととても感謝しております。息子にとっても良い思い出になったことと思います。

大護摩修行 (4/28)

日野市 岡田加代子

去年は中止になり、がっかりしていたところ御札様が届き、とても嬉しかったです。今年はどうだろうかと心待ちにしていたら御案内のお手紙が届き、今日の日を楽しみにしていました。私のような若輩がこのようにしていただけて良いものかとも思いますが本当に有難いことでございます。

川口市 鈴木 直人

コロナによる中止続きで三年ぶりの開催となり、参加できて誠にうれしく思いました。まだ終息には向かっていませんが、だんだん日常が戻って来たと実感する事ができました。この流れで、あじさいまつり、菊まつり、もみじまつりを開催出来ます様お祈りいたしております。

武蔵野市 高瀬 恭子

久しぶりに参加させて頂き清々しい気持ちになりました。お天気も良く境内の新緑も目に鮮やかでした。大変なご時世ではありますが、一日も早

く落ちつき、平穏な生活が取り戻せるよう願っております。

多摩市 櫻井 恵子

コロナでなかなか来る事が出来ませんでした。久しぶりにお不動様のお参りが出来まして有難うございました。数年前の節分も楽しかったです。機会が有りましたら又参加したいです。

千体地藏尊総回向 (4/29)

日野市 横尾 勲

妻と初めての参加、心静かに会場で過すことが出来ました。ありがとうございました。

日野市 鮫島 弘之

お声明が綺麗で理趣経がありがたいです。お地藏さんを拝めて良かったです。

日野市 斉藤 博美

久しぶりにお経を聞いて心が洗われた気がします。心の拠所です。

日野市 佐藤 昭壽

初めて千体地藏尊のお仲間に加えて頂き、法要をして頂き大変有難く思います。今後とも宜しくお願い申し上げます。

山内消息

春彼岸会法要

正御影供法要

三月二十一日、大日堂にて春の彼岸会法要と正御影供法要が勤修されました。

彼岸会はお中日である春分の日、秋分の日とその前後三日の七日間で、ご先祖様や亡くなられた方のお墓参りをし供養するとともに、日頃の自分を振り返る期間でもあります。他人に施しをする（布施）決まりを守る（持戒）我慢をする（忍辱）努力する（精進）心を穏やかに保つ（禪定）正しいものの見方をする（智慧）この六つを実践修行する期間



お練りにてのご詠歌奉詠
花まつり法要

言宗智山派管長布施浄慧親下、成田山の御貫首様、川崎大師の御貫首様をはじめ多くの御来賓の皆様の前で御本尊飯縄大権現様に晋山のご報告をなさいました。（森口記）

花まつり法要
今年も甘茶の接待が四月六日から十日の五日間行われ、毎日多勢の御信徒様で賑わいました。

多摩川石遊会水石展
四月十六・十七日の二日間第三十一回多摩川石遊会水石展が三年ぶりに開催されました。「水石」とは手ごろな自然石を觀賞して、山水の景情を

成田山新御貫首晋山式
四月二十四日、大本山成田山新勝寺の法灯継承式である晋山式が執り行われ、当山貫主が随喜した。
当日は、早朝よりお練り等諸行事が行われ、大本堂前庭

境内全ての仏器を遍照講御詠歌の皆様にお手伝いだたきながら一つ一つ心を込めて磨き上げ、仏様の莊嚴と春の大祭のお客様をお迎えする準備が整いました。

が彼岸会です。

正御影供は弘法大師様が承和二年（八三五）三月二十一日に全ての人々を救うために高野山にて永遠の禪定に入られた日です。（杉田周記）

高尾山新御貫首晋山式

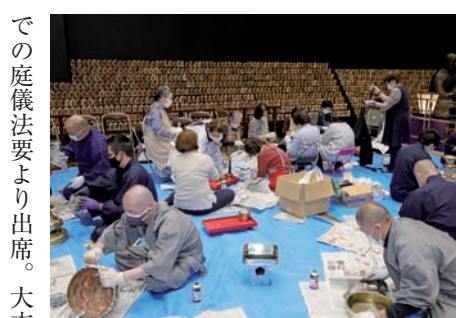
四月六日、大本山高尾山藥王院の佐藤秀仁御貫首様が中興第三十三世の法灯を継承する晋山式が執り行われ、当山貫主が列席しました。

ました。



水石の出展作品 石遊会

澄心社書道展
四月二十三日から二十五日までの三日間、宝輪閣地階にて澄心社一門（奥住南亭氏主幹）による書道展が開催されました。作品には漢文や仏教に関するもの、更に小学生から高校生までの学生によるものなど多岐にわたる作品が展示され、幅広い層の方が觀賞されていましたが、比較的若い方が多かったようです。



春のおみがき

での庭儀法要より出席。大本堂御本尊不動明王様の御宝前にて中興第二十二世御貫首岸田照泰大僧正御修行の晋山奉告大護摩供が勤修された。
記念式典では宗内外より祝意が述べられ、続いて祝膳が真言宗智山派管長布施浄慧親下の御発声によりはじめられた。（直井記）

おみがき

四月二十五日、おみがきを五重塔地階千体堂にて実施しました。



川澄祐史です。宜しく願ひ致します。

深大寺前御住職本葬儀

四月二十七日、天台宗別格本山深大寺第八十八世前御住職である張堂完俊大僧正様の本葬儀が調布グリーンホールにて執り行われ、当山貫主が列席しました。

張堂完俊大僧正様は令和二年六月三日に御遷化され密葬儀が営まれましたが、コロナの影響により二年越しの本葬儀となりました。感染対策を充分にとられた上で厳かに執り行われ、宗派問わず多勢様が参列され哀悼の意と御冥福をお祈りされました。

(佐竹智記)

ニューフェイス紹介
春より当山に共に学ぶ新た

な僧侶が入山しましたので、

Q&Aのインタビュー形式でご紹介致します。

Q、お名前は？

A、川澄祐史です。

Q、出身地は？

A、日野市です。

Q、前職は？

A、システムエンジニアです。

Q、趣味は？

A、イラスト全般です。(描いたり観賞したり)

Q、特技は？

A、水泳です。

Q、好きなアーティストは？

A、Aimerさんです。

Q、好きな仏様は？

A、千手観音様とお不動様。

Q、アピールポイントは？

A、神経質な方なので、細かい事は得意です。

Q、意気込みをどうぞ！

A、諸先輩方のもと頑張ります！宜しく願ひ致します。

私と同じ元プログラマーという事で、既に通じ合う部分があるなあと感じております。

これから高幡不動尊を盛り上げていく仲間として共に頑張ります！皆様も温かく見守って下さい。(五十嵐記)

ゝ献花のおすすめゝ

お花講 講員の募集

当山ではお花講講員の皆さま方の会費により、山内全ての伽藍のお花を飾らせていただいております。毎年秋季大祭大般若会(九月二十八日)に御招待(法話・大般若会参加・お護摩札授与・精進料理接待)致します。大勢様ご入講下さいますようご案内申し上げます。

記

一、名 称 高幡山お花講

一、会 費 一ヶ月 五〇〇円

※入講は随時承っております。

ご入講の皆様には輪袈裟を授与します。

秋季大祭記念法話

・日 時 九月二十八日(水)

十二時三十分から

・会 場 客殿二階(聴講無料)

・講 師 真言宗智山派教化部長

飯能市 観音寺御住職

服部 融 亮 先生

・演 題

「わたしたちの目標

生きる力

仏さまに祈り

仏さまと出会う」



山主の主な動静

3/9客殿建設会議・3/21彼岸会・
正御影供法要・3/30日野七福神
総会・4/4新選組まつり実行委
・4/6大本山高尾山薬王院佐藤
秀仁御貫首晋山式(随喜)・
4/18〳4/20三宝山流報恩院方一流
伝授(京都)・4/21新選組まつ
り実行委・4/22観光協会々議・
4/24大本山成田山新勝寺岸田照
泰御貫首晋山式(随喜)・
〳4/29深大寺張堂完俊大僧正本
葬儀(随喜)・5/7新選組隊士
慰霊法要(大日堂)・5/13観光
協会々議・5/18〳5/20三宝山流報
恩院方一流伝授(京都)・5/23
責役総代会・5/28五月大祭

高幡いきもの曼荼羅 ⑬

お寺は信仰を拠り所に地域との繋がりの上に成立するエコシステムであり、昨今のSDGsが叫ばれるより遥か以前からそれを実践してきました。

高幡不動尊の重要文化財・不動明王像は、今から遡ることおよそ八百年、地元のヒノキやカヤ材で造立されました。物理的な修復が為されているとはいえ、長い年月に耐え得る植物の強さ逞しさ、柔軟さに驚かされます。植物は生を終えても、その形体を維持し続けることが出来るのです。

更にお寺で行われる法要にも植物が欠かせません。例えば日々のお護摩修行などで使われる「サカキ」や「シキミ」はかなりの頻度で採りしなればなりません。榊は春になると独特な匂いのする花を咲かせる、野山で普通に見られる低木です。

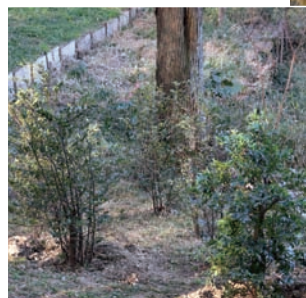
榊は高幡不動尊の裏山にも何本か自生していますが、環境の変化に対応し、自給自足を確実にするために新墓地の上方に数十本の榊を植樹しました。八十八ヶ所巡拝路にも面しておりますので、ご参拝の折に目にされることがあるかも知れません。



サカキ (ヒサカキ)



シキミ



植樹された「サカキ」

なにげなく使っている仏教のことば——阿鼻叫喚(あびきょうかん)

阿鼻叫喚とは阿鼻地獄と叫喚地獄をあわせた言葉です。阿鼻とは梵語のアヴィーチ

の音写で「無間」と漢訳され、絶え間なく苦しみを受ける地獄との意味です。また叫喚地獄とは、熱湯に投げ込まれた

り、溶けた銅を口に流し込ま

メディアが伝える彼の地の

戦争はまさに地獄の様相であり、これが人間によって現出されているならば、直ちに止めることができるのも人間です。一刻も早くこの苦しみが終わることを願います。

(小林靖典)

お不動さま教えて？



ご質問 五重塔地下の休憩所に掲げられているお釈迦さまのレリーフについて教えてください。

(前号のつづき)

お答え はい、お答えします。

前号では《酒池肉林》のレリーフについてお話しました。

七と八番目は《四門出遊》と

題された二枚

のレリーフに

四つの場面を

描いたもので

す。

ある日、シ

ッダール太

子がお城の東

門から遊山に

出かけると瘦

せ衰えた老人

を見かけまし

た。南門のと

きには病に苦しむ人を、西門の

ときには送葬の行列を、最後に

北門から出たときは出家した修

行者と会い、その気高さにここ



四 門 出 遊

典に記されています。この若きシッダールタの、誰もが逃れようがない老・病・死に対する苦悩と、その苦しみをから解脱するために出家するとい

う動機を表現したのが、この四門出遊のレリーフです。

(次号につづく)

ろを激しく動かされ、出家を決意したと伝えられています。

後にブッダは宮殿での生活を

回想し、「愚かな凡夫は、老いさ

らばえ、病気に苦しみ、いずれ

死に行くことを見ては、悩み、

嫌悪している。私もまた同様で

あると観察したとき、青年時の

おごり、健康のおごり、生存の

おごりは、ことごとく消え失せ

てしまった」と話したことが仏

皆様からのお便り

高幡不動尊

金剛寺との出会い

人の世の幸不幸は
人と人との出逢うことから
はじまる

(相田みつを)

子供が家を離れ学ぶ東京都市野市に入学の時、無事を願って高幡不動尊金剛寺に参拝に詣でた折、目に入った「あじさいまつり短歌募集」の用紙。何となく引き付けられ、

はじめての寺の境内を改めて見直し、見たまま感じたままの気持ちで即座に綴り、あじさいまつり事務局に提出してお寺様を後にした。

「明日の色 秘めて雨待つ」

あじさいに

護摩焚くけむり

ゆるく流るる」

忘れかけていたこの事が、後日、思いも掛けぬ身に余る受賞・素晴らしい賞にびつくり致しました。授賞式にもお招きがあり参加致しました。翌年からは応募用紙が自宅に送付され、以来ずっと応募を続け盾も沢山賜りました。そして不動尊へ参拝する機会も多

くなりました。

そんな時何故か？作務衣姿の川澄祐勝貫主様との出逢も度々重なったのも、今考えると不思議な運命の出逢いであったと、しみじみ思う。貫主様はそんな時「遠い所ごくろうさま、ありがとう」と優しい笑顔で気さくに率先して握手を求めて下さいました。そして又「時間が許すなら」とも仰って五重塔の休憩所に案内して「読んでみて」と叱られる幸せの本を頂戴いたしました。

その際にはプライベートのお話もなされました。この道の専門学校ではなく法政大学の卒業であること、貫主の資格としては第一に五体健全であることとされているが、自分は片耳が不自由なので、この現在の座に置かれている事を思うと誠心誠意寺の為に努力しないといけない身であること。丈六不動三尊の修復、身代りの丈六不動三尊の造立等々遣達げねばならない任務のお話もお聞きいたしました。

貫主様の静かで優しい語り口に連れられて私も、弟も法政大学卒業である事。茨城県の兼業農家で三世帯十三人兄弟の長男の嫁に何も知らず若くして嫁ぎ、激動の昭和を

苦勞して乗り越えたお伽話みたいな愚痴にも傾きながら熱心に耳を傾けられ「富山さんとは同年代でしたね」と仰っていたいただいた記憶も鮮明に蘇ります。

五重塔内には千体地藏尊像二体が収められてあり四月二十九日には毎年お招きを受け出席して、正装の川澄祐勝貫主様に合掌でした。菩提寺は地元の実言宗豊山派大安寺ですが、このご縁にて家族の年一度の追善供養は高幡不動尊金剛寺にて弔っていただいて来ました。

日野市でお世話になり、金剛寺のお陰様で無事大学を卒業できた子供も即ち五十七才公務員として定年間近。遠く離れていても気持ちは身近。本当にありがたい長いご縁を授かりました。

第三十三世川澄祐勝貫主様も山報百号を手にし、安らかに浄土へと。今、私も山報百十七号を頂戴する身となりました。

茨城の地より第三十三世前貫主様の御冥福をお祈り申し上げ 乱筆乱文にて

かしこ

二〇二二年四月十六日

富山富美子

御◆案◆内

交通安全祈願

午前九時～午後五時
午後四時半までにお申込下さい。

御護摩修行

金三千元也

○平日

八時・十時・十一時半・一時・三時

○土曜・日曜・祝日

八時・十時・十一時半・一時・二時半・四時

○但し二日、十五日の午前中は

五時・十時・十一時半

○ご縁日(二十八日)

五時・九時・十時・十一時半・十二時・一時・二時半・四時

○御護摩料

金参千元也

○大護摩

金参万円で

ご縁日

毎月二十八日

フリーマーケット

(リサイクル市)

毎月第二日曜日

(雨天中止)

ござれ市

(がらくた市)

毎月第三日曜日

(雨天決行)

お焚き上げ

毎月十五日午前九時

月例写経会

毎月二十一日午後一時半

千体地藏尊月例法要

毎月二十四日午後二時

奥殿拝観

(月曜休館)

午前九時～午後四時

拝観料 三〇〇円

大日堂 鳴り龍・襖絵拝観

午前九時～午後四時

参拝料

二〇〇円

(月曜休館)

※日時等の予定は変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせ下さい。

編集室だより

新選組まつり隊士コンテス
トがライブ配信されました。
国家間での会談・会議・テレ
ワーク等々、一同に会すること
なく情報共有が可能な時代
になりコロナ禍で更に進歩し
ているように思えます。銀行
窓口での金銭の受け渡しが出
来なくなりATMでの処理、
スマホ決済等キャッシュレス
の時代に様変わりです。使いこ
なせる人にとっては大変便利
な機能ですが、反面不便と感
じる人達も多くいるはずで
日常生活の中で対面しての
機会が減少してしまいました
が、お不動様は何時でもお待
ちしています。

発行所

〒191-0031 東京都日野市高幡733

別 格 本 山
高 幡 山 金 剛 寺

電 話 (042) 591-0032(代)
FAX (042) 593-3038

発行人 黒川 高 徳
編集人

年 4 回発行・再生紙使用

高幡不動尊境内略地図

山内八十八ヶ所とあじさいマップ

可憐な山あじさい(6月上旬・中旬)
あじさい、かくあじさい(6月中旬・下旬)
彼岸花(9月中旬・下旬)

山内八十八ヶ所巡拝路
四季のみち
あじさいのみち

- 不動堂……毎日護摩修行・新文六不動三尊参拝
(どなたでもご参加頂けます)
- 奥 殿……日本一の不動三尊(重文)・大日如来像(平安時代中期)
ほか指定文化財・新選組資料・寺宝多数展示
- 大日堂……鳴り龍・襖絵(後藤純男作・桂林朝陽夕柱)・新選組位牌等多数展示
- 五重塔……無料休憩所・千体地藏堂参拝・釈迦三尊像参拝
- 茶 室……開催日時等 詳しくはHPにてご確認ください

- 御護摩修行
- 平日 8:00・10:00
11:30・1:00・3:00
 - 土曜/日曜/祝日
8:00・10:00・11:30
1:00・2:30・4:00
 - 但し1日、15日の午前中は
5:00・10:00・11:30
 - ご縁日(28日)
5:00・9:00・10:00・11:00
12:00・1:00・2:30・4:00
- 交通安全折願
- 午前9:00～午後4:30(30分毎)
受付は各回5分前までにお申し込み下さい。
- 月例写経会
毎月21日 午後1:30
- 千体地藏尊月例法要
毎月24日 午後2:00

フリーマーケット(リサイクル市)
毎月第2日曜日(8月はお休み)
ござれ市(からくた市)
毎月第3日曜日

別格本山 高幡山金剛寺 〒191-0031 東京都日野市高幡733
電話(042)591-0032代 FAX(042)593-3038

